

13期生エントリー状況

みちのく未来基金第13期生（高校3年生）として奨学金給付の対象となる生徒が在籍する高校を、それぞれの高校の先生方にご協力いただき訪問しております。2024年4月に進学を希望している第13期生の人数は、51名となりました。基金にエントリーした生徒の皆さんに、基金スタッフが奨学金の概要を説明するとともに面談を行い、今頑張っていることや将来の夢などを語ってもらいました。全員が希望している進学先に合格することを、基金スタッフ全員で祈っております。

▼高校訪問担当スタッフからエントリー面談の様子をお伝えします



北は青森、西は島根の高校でも面談を実施しました。被災3県外の高校では基金の概要や支援内容を理解いただくのに苦慮しますが、「ありがとう」や「助かります」の言葉にとっても嬉しく、働きがいを感じています。【福島県・3県外担当】



面談でお会いした生徒の皆さんは、希望する進学先で学びたい内容や楽しみに思っていることを聞かせてくれ、私自身も刺激をもらっています。進学後にまた学校でのお話を聞かせてくれることがとても楽しみです。【岩手県担当】



コロナ緩和を受けて、制限なく学生生活を送れている方が増えたと感じています。この環境変化を味方に付け、希望の進学先への合格に向けて日々頑張っている姿が伝わってきます。【宮城県担当】



昨年とは違い、すべての学校でアクリル板の設置がない状態でエントリー面談を実施することができました。初めて会う基金スタッフに緊張しながらも、夢や目標について話してくれました！【宮城県担当】

■13期生進学希望者数

エリア	人数
岩手県	14
宮城県	31
福島県	2
3県以外	4
合計	51

ご寄附についての御礼と受付終了のお知らせ

2023年9月末をもちまして、奨学金給付指定寄附金の受付を全て終了させていただきました。皆様のご支援のおかげで、2023年9月までに1,100名の子どもたちの進学を支援することができました。当基金が活動終了までの25年間で支援する遺児・孤児の総数は約1,350名になると想定しており、奨学金給付総額は約44億円になると見込んでおります。このうち2011年から2022年までの11年間に給付した額は約31億円で、今後必要となる給付予定額は約13億円と試算しております。一方、基金のウェブサイトで開示しております通り、2022年9月末の奨学金給付指定寄附金の残高は約15億円となっており、既に今後給付予定の試算額に達しております。当基金は公益財団法人の認定を受けており、活動終了時に奨学金給付指定寄附金の残高があった場合でも他の用途に充てることはできない状況にあります。かような現状を踏まえ、2023年9月29日をもってご寄附受付口座を閉鎖し、全ての奨学金給付指定寄附金の受付を終了させていただきました。この12年間で、のべ約3,500の企業・団体および約19,000人の個人の皆様に多大なるご支援を賜りました。設立当初には想像もできなかったような短期間で子どもたちの夢や希望を実現するために必要な奨学金が用意できましたことに、改めて心より感謝申し上げます。基金の活動は、震災当時お腹の中にいた子が卒業するまで継続して参ります。今後ともみちのく生と基金の活動を温かく見守っていただければ幸いです。

・・・《運営費支援企業・団体》（五十音順）・・・

岩井機械工業（株）／（株）インサイトリサーチ／（株）カナエ／（株）CLAVA／グリフィスフーズ（株）／コクヨ東北販売（株）／三陸SUN／CKD（株）／スターバックス コーヒー ジャパン（株）／専修大学附属高等学校生徒会／（株）土金（株）日進エンジニアリング／日進工具（株）／日本郵船（株）／熱研プラント工業（株）／（株）フィールコーポレーション宮川興業（株）／（株）三好不動産／（株）薬王堂／薬王堂 勝友会／八千代電設工業（株）

《後援企業・団体》

（株）秋元技術コンサルタンツ／五十嵐 ICT プロモーション／岩手日報社／なぎさ社会保険労務士事務所／宮城第一信用金庫

《スタッフ派遣企業》

ロート製菓（株）／カルビー（株）／カゴメ（株）／エバラ食品工業（株）

ご協力いただいている全ての皆様に感謝いたします。

Copyright(C) 2011 公益財団法人みちのく未来基金 All Rights Reserved.

2023年10月 第35号

公益財団法人みちのく未来基金

〒980-0022
宮城県仙台市青葉区五橋2丁目4番1号
エクセルジオ五橋5F

電話番号 022 (724) 7645 FAX 番号 022 (724) 7646
E-mail info@michinoku-mirai.org
HP http://michinoku-mirai.org/

みちのく未来通信



夏の集いを開催しました

8月18日（金）から19日（土）にかけて、「夏の集い」を開催しました。4月に進学を果たした12期生から9期生まで21名のみちのく生が集まる和やかなイベントとなりました。当日は不安定な天気ではありましたが、一部プログラムを変更し、雫石プリンスホテルではレクリエーション、語りの時間、花火、雫石から見える星空説明会を実施し、小岩井農場では農場めぐりバスツアー、BBQを実施しました。2日間を通して学校や学年を超えた交流ができ、みちのく生同士の新たな「わ」ができました。

レクリエーション



語りの時間



談話室



星空説明会



花火



BBQ



農場めぐりバスツアー



開催日：8月18日（金）
場所：雫石プリンスホテル

開催日：8月19日（土）
場所：小岩井農場

～参加したみちのく生より～

「初の岩手で予定一つ一つがスムーズに出来てめちゃくちゃ楽しかったです。小岩井農場のソフトクリームが濃厚で甘くて美味しかったです！」「今回も楽しいイベントを企画してくださりありがとうございました。コテージの時間から小岩井農場までどれも楽しかったです。星を見れなかったのが心残りですが、小岩井農場のソフトクリームを食べれたので大満足です。」「夜の花火やBBQでみんなで夏を満喫できて良い思い出になりました！」「不安定な天気に悩まされたけど、花火や小岩井農場などで良い夏の思い出ができました！」

みちのく生交流BBQイベントを開催しました

5月20日（土）、東京のお台場でBBQイベントを開催しました。この時期のイベントは、3月の集いで生まれたみちのく生どうしのつながりが続いていくよう、交流の目的で毎年開催しているものです。コロナ禍の影響で屋外でのイベントは4年ぶりとなります。当日は天気にも恵まれて、この4月に進学を果たした12期生から9期生まで、合わせて16名のみちのく生が参加してくれて和やかな会になりました。景色の良い開放的なロケーションの中、久しぶりに会うみちのく生どうしで和気あいあいとした雰囲気楽しく過ごすことができました。

開催日：5月20日（土）

場所：アクアシティお台場



保護者からのお手紙

みちのく生の保護者の方から事務局に
お送りいただいたお手紙をご紹介します。

息子も早いもので4年生になり、これが最後の1年だと思いと感慨深いものがあります。何よりも息子の学びたいという希望を叶えられたことに喜びを感じます。皆様のお陰です。感謝してもしきれません。本当にありがとうございます。震災後から片親ということを経験し、子どもが何かを諦めてしまうことが無いようにと、意地で頑張ってきて良かったと心から思います。これからも皆様の支えが必要になる場面があると思いますので、引き続きよろしくお願い致します。

9期生のお母様より

薬学部5年生になった息子は白衣授与式があり、決意表明を読む代表に選ばれました。店舗での実習が終わり、慣れなくて大変かと思っておりましたが、本人はかなり元気にやっていたようです。子どもが実習や大学の話をする姿が頼もしく思えます。知識を身につけてドンドン大きくなっていきます。学べる楽しさを大切に。日々感謝して生活を送っていきます。ありがとうございました。

8・10・12期生のお母様より

震災から12年、ただただ子どもたちの成長だけを考え、無我夢中の毎日を送ってきました。今は娘の一人暮らしがとても心配ですが、娘の夢を応援して行こうと思います。それもこれも、ご支援いただいております企業や皆様のお陰です。本当に感謝しております。これからもどうぞよろしくお願い致します。

12期生のお父様より

夢に向かって進む新入生

今年の4月に進学した
新入生の様子をお伝えします。

大学に入学して約3ヶ月が経ちました。高校の時よりも勉強が大変で忙しい毎日ですが多くの友達にも恵まれ、楽しい毎日を過ごすことができます。

12期生 Y.A. さん



大学生活がスタートし、新しい環境にも慣れてきたところです。自発的な行動を求められるので、自分の行動範囲が物理的にも心理的にも広くなりました。そのおかげでサークルに入り、新たな友人ができました。専門的な内容が増えて勉強は難しいですが、教授の講義を聞くことがとても楽しいです。将来の夢に向かって努力する気持ちが大きくなりました。現在は勉強とアルバイトの両立に一層取り組んでいます。

12期生 S.T. さん

春に大学を入学してから約3ヶ月が経ち、学校生活にも一人暮らしにも慣れてきました。大学生活はとても楽しく、サークルを通して多くの友達ができました。夏休みも楽しみたいと思います。

12期生 N.O. さん



僕は今年から大学1年生になりました。中学高校のようになにかスポーツをやりたいと思っていてそこで中学のころから好きだった漫画のカバディを始めました。最近は段々でできることが増え、プレイも上手いく事が多くなりました。大会にも出たりしてもっと活躍できる選手になりたいです。

12期生 T.U. さん

社会で活躍する卒業生

社会人になって数年目を迎えた
卒業生の様子をお伝えします。

私は管理栄養士として病院で働いています。2年目になり、できることも段々と増えてきました。学ぶことがたくさんあって忙しい毎日ですが、休日はカフェ巡りをしたり、ドライブしたりして充実した日々を送っています。また、管理栄養士の専門資格を取得したいと考えているので、セミナーを受けたり、分からない部分は調べたりと、日々勉強にも励んでいます。まだまだ未熟ですが、これからいろんなことを経験していけたらと思っています！

7期生 C.F. さん



私は今訪問マッサージ師としてご高齢の方のご自宅や施設にお伺いしてマッサージをする仕事をしています。健康な方とは違ったマッサージの仕方をする事が多く大変だけど、自分自身のスキルアップが出来る場なんだと思いつながりながら頑張っています！みちのく未来基金に入った頃からの目標だった地元岩手での開業が出来るよう、更に自分の足りない所を伸ばして1日でも早く店を開けるように頑張ります！最近ラウンドワンのスポッチャで半日運動しただけで、その日の内に筋肉痛になり体力の衰えを感じました笑

6期生 T.M. さん

大学を卒業してから4年間小学校で働いています。今は養護教諭の講師として保健室で見守りながら楽しく過ごしています。大変な業界とされる教育現場ですが、毎日子どもたちが手紙をくれたり、大好き！と抱きついてくれたりと、「自分は存在していいんだ」と思わせてくれる、自然と笑顔になれる素敵な職場です。教員採用試験に合格するまでまだ道は険しいですが、勉強と両立しながら頑張りたいと思います。

5期生 S.M. さん

